



第24号
 発行：平成27年1月23日

〒014-0102
 大仙市四ツ屋字小又35-1
 まつくら

〒014-0204
 大仙市清水字館越79-2
 指定障害福祉サービス事業所
 し み ず



一 簣の功 いっさきのこう

社会福祉法人
 水交會理事長 高井慶藏

遅ればせながら、新年おめでとう
 ございます。皆さんは今年、
 どんな計画に向かって進ま
 れるでしょうか。特別、計画とし
 てはありませんとする方でも、
 何処かへ行ってみたいとか、美
 味しいものを食べてみたいと
 かあるでしょう。小さな夢でも
 叶えられるよう努めようでは
 ありませんか。私の夢は、毎年
 砕け散っています。それは、宝
 くじの夢ですが、いつも三百円
 止まりです。それでも続けるか
 これから考えていきます。

今年の賀状に「一簣功」とい
 う言葉をあげました。簣と言
 うのは、土を運ぶかごと言
 います。ひとかごひとかご土を運
 び山を築き、最後のひとかごを
 積み上げなければ山にはなら
 ないと意味です。このひと
 かごひとかごを毎日の生活に
 置き換えて見ますと、日々の努
 力によって目標が達成される
 ものと理解されるのではない
 でしょうか。小さな頑張り
 が積み重なり、結果が認められ
 るのです。

日常の作業活動が全て、一簣
 功に通ずる事です。ポリパツク
 の結束、椎茸、大根の乾燥、菓子
 箱の組立、スノーボール、彼岸
 花の制作等に全て一簣功です。
 皆さんが協力し、一つの目標に
 向かって頑張つて初めて、発注
 者に喜ばれ結果として工賃が
 代償として手に入れる事にな
 るのです。しかし、この過程に
 おいて大切な事は、お互いに実
 力を認めあう事です。人間とし
 ては平等ですが、作業能力の差
 は大きなものがありますし、勿
 論男女の差もあります。この様
 なお互いの差を認めあう職場
 にならないければ、皆さんがホッ
 とする職場にならないのです。
 お互いに更なる高まりを求め
 楽しい職場作りの為にも認め
 合う大切さが求められるので
 す。

ひとかごひとかご積み上げ、
 大きな山を築き上げるとい
 う意味を持つ「一簣功」、まつくら
 に来て十一年目となりますが、
 これまでの十年を土台に飛躍
 の年としたいものです。タイト
 ルを吟味しながら頑張りま
 しょう。

「九切の功を一簣に虧く」

クリスマス忘年会

まつくら・しみず合同のクリスマス忘年会を竹馬さんで行いました。利用者の皆さん、おしゃれをして楽しく参加しておりました。サンタガール?とトナカイ風のトラ?からプレゼントが渡され皆さん喜んでいました。ビンゴ大会も大いに盛り上がり、楽しい1日を過ごす事が出来ました。



餅つき交流会

まつくらの体育館にて餅つき交流会が行われました。利用者さんの餅つきの熱気は、寒さを吹き飛ばす程でした。つきたてのおもち、あたたかい豚汁でおなかいっぱい、ポカポカ気分になりました。保護者会の皆さんのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



彼岸花作り

雪深いこの地方では、冬に生花の入手が困難な為墓前に造花を備える風習があり、まつくらでも彼岸花作りを地域の方々より教えて頂き、ご協力を頂きながら販売させていただいております。



合同祭



「祝十周年 未来へ新たな旅立ち」のテーマのもと、練習を重ねたまつくら・しみずそれぞれの踊りや歌、合奏を沢山のお客様の前で披露しました。その後は、腹話術、口三味線、手踊りの招待演芸を利用者さんも参加して、楽しい時間を過ごしました。



なべっこ散策



まつくら

毎年の恒例行事でもあるなべっこ散策。今年は、ささくら公園に行って来ました。天気にも恵まれて、皆で美味しく芋の子汁等を食べて楽しい時間を過ごしました。



しみず

太田町の横沢公園に行ってきました。天気も良く、遊具やバトミントンをしていっぱい遊びました。青空の下、みんなで食べた芋の子汁…とても美味しかったです。



長崎がんばらんば大会

10月30日～11月4日まで長崎県で行われた「第14回全国障害者スポーツ大会長崎がんばらんば大会」に、佐藤良晃さんが出場しました。ジャベリックスローで13m01cmの記録を出し2位(銀メダル)に入りました。50m走では、途中で転倒しましたが最後まで走りきりました。



私たちも参加しよう募金運動

12月11日に、秋田市の社会福祉会館で行われた、私たちも参加しよう募金運動取りまとめ式に、まつくらからは、竹村春菜さんが、しみずからは、倉光拳さんが参加しました。沢山の募金をありがとうございました。



『ノロウィルスに注意!!』

ノロウィルスの感染を広げないために



作業時はマスクとビニール手袋、エプロンが必須アイテムです。

有効な換気の仕方

- ◆空気の出入り口は、できるだけ対角線になるように。
- ◆換気扇を使うときも、あれば反対側の窓を開ける。
- ◆換気口の前の障害物は取り除く。
- ◆普段から換気装置の汚れや目詰まりのケアを。



●嘔吐物の処理方法



使い捨ての布やペーパータオルで外側から内側に、ウィルスを飛ばさないように静かにふき取る。



ふき取ったものは、すぐにビニール袋の中に、(0.1%次亜塩素酸ナトリウムを染み込む程度入れておけば、より安心です。)

10分程度放置したら水ぶきをしましょう。



1 2 3 4

汚染された場所は、0.02%次亜塩素酸ナトリウムを浸した布などで消毒を。



あたたかい善意

・車いす

パナソニック株式会社エコソリューションズ社北海道東北住建営業部秋田住設建材営業所・パナソニック株式会社エイジフリービジネスユニット様より車椅子1台をご寄贈いただきました。

・図書券

合同祭の招待演芸で、腹話術の小山治男様から、まつくら・しみず両施設へ図書券を頂きました。
チャリティーキャラバン 日産労連様より着ぐるみ慰問をして頂き、希望者を募って参加してきました。
大相撲観戦 秋田魁新報社及びABS秋田放送様のご招待で、希望者を募って大相撲を観戦させて頂きました。

・寄付金

株式会社丸茂組様
ゴルフコンへのチャリティーより頂きました。

編集後記

皆様、昨年は大変お世話になりました。皆さんからの協力とご指導がありました。事に頑張る事ができました。

昨年は、洪水や地震、噴火等の自然災害の多い年となりました。今年は、平和な一年であってほしいものです。

今年も、利用者さんに満足していただけるサービスの提供をしていきたいと思っております。今年もよろしく願いいたします。

